

芝 和也 Eメール info@k-shiba.jp  
 川西町結崎 8 6 2 - 7 0745-43-2415  
 吉田 容工 Eメール katunori\_yosida@ybb.ne.jp  
 田原本町大木 1 1 3 - 5 090-5257-4446  
 森 良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp  
 田原本町鍵 2 8 1 - 1 0744-33-8570  
 (事務局) 池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp  
 三宅町屏風 4 4 0 - 5 0745-43-2661

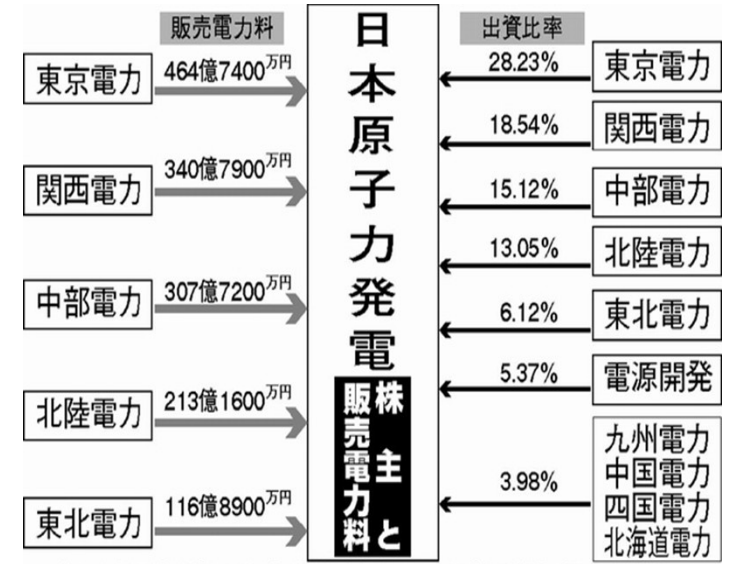
# 発電0（ゼロ）で電力料1400億円!?

**日本原発  
電力各社から  
電気料金に跳ね返り**

原子炉直下に活断層が見つかり、廃炉不可避と指摘される敦賀原発（福井県敦賀市）など、原発が動いておらず、発電量がゼロなのに、日本原子力発電に電力各社が「電力購入費」として年間1400億円も払っていることが分かりました。電力会社は電気料金の原価にこの「購入費」を算入しており、結局、国民の負担増となっています。敦賀は廃炉が「不可避」なのに

日本原電は、東京電力、関西電力など電力9社が出資・設立した企業で、原発の運転を行うことにより発電した電力を電力会社に販売する卸電気事業者です。

茨城県東海村の東海第2原発、敦賀原発（1、2号機）とも停止中にもかかわらず、日本原電の有価証券報告書によると、東電464億7400万円、関電340億7900万円など、5電力会社に計約1443億円（2011年度）の「販売実績」があります。（図参照）  
 これは、結局、消費者、国民が負担していることになります。実際、12日の経済産業省の電気料金審査専門委員会、家



<注>有価証券報告書で作成。販売電力料は2011年度、出資比率は11年度末

庭向け電気料金を平均11・88%値上げしたいと申請した関電が、日本原電から電力を買う費用として年間300億円程度を電気料金の計算の基礎となる「原価」に含めていることが明らかになりました。

これは、発電量にかかわらず、原発の維持管理費用を「基本料金」として日本原電に支払う契約になっているためです。しかし、再稼働の見込みがなく、廃炉の可能性が強まっているにもかかわらず、電気料金に上乗せすることの是非が問われています。

## 役員は高額報酬 東電前会長も

一方、日本原電の役員は、濱田康男社長が元関電副社長など、14人の常勤役員中、4人が電力会社の天下り。6月に東電を辞任した勝俣恒久前会長（72）はじめ、電源開発社長、東北、北陸、中部の各電力会社の会長、関電社長が非常勤取締役に就任しています。

有価証券報告書によると、取締役20人の年間報酬は総額4億7900万円。非常勤役員6人の報酬は1000万円以下とされ、常勤役員14人の平均は3000万円超になるといっぺらぼうぶり。

この高額役員報酬の原資も国民が払う電気料金です。文字通り、「原発利益共同体」の癒着の構造にメスを入れる必要があります。

2012年12月23日(日)

**安倍氏 さつそく米・財界詣で**  
**日米同盟・TPP・金融緩和**

自民党の安倍晋三総裁は18日、オバ

**東日本地震・12号台風への  
救援募金にご協力を**  
 【郵便振替口座】  
 0017017198422  
 名義は、日本共産党中央委員会です。送金いただく場合は、振替用紙の通信欄に、「地震救援募金」である事の明記を。  
 磯城郡日本共産党議員団

マ米大統領と電話会談する一方、都内のホテルで日本経団連の代表と懇談しました。総選挙の結果をうけた首相指名の選挙を待たずに、早速、アメリカ、財界詣でを始めました。  
 安倍氏はオバマ大統領に対し、「中国の台頭など安全保障環境が厳しさを増す中、さらに日米同盟を強化していきたい。北朝鮮のミサイル発射への対応でも緊密に連携したい」とのべました。安倍氏は選挙戦の中で、日米同盟強化の内容として、集団的自衛権の行使を可能とすることを繰り返し強調しています。

環太平洋連携協定（TPP）交渉についても、安倍氏は、「国益に即して積極的に自由貿易を推進する立場だ」とし、「協議の内容を把握した上で、どう対応するか考えたい」と述べました。日本経団連との懇談で安倍氏は、TPPに関し「日米首脳会談でしっかり議論したい」と表明。1月に予定している訪米で焦点となります。

また安倍氏は経団連の渡文明審議員会議長らとの懇談で、「強い経済を取り戻す。2%のインフレーションターゲットを設定し、日銀と協調して必ず円安・株高にもっていききたい」と発言。また、2012年度補正予算案について、「大型の補正をしていきたい」と説明し、金融緩和と公共事業のバラマキを財界に約束した形となりました。

経団連の米倉弘昌会長は体調不良で欠席しましたが、17日にコメントを発表し、「今回の総選挙における自民党の圧勝を歓迎する」と表明。景気悪化への対応やエネルギー政策の再構築などへの早急な対応を求めるとともに、「とりわけ、TPP交渉への参加は一刻の猶予も許されず、早期実現を果たしていただきたい」としました。

2012年12月19日(水)

# 教育委員の政治活動

十二月議会で、森章浩教育委員長に「教育委員の政治活動について」質問しました。「法律で教育委員は、『積極的に政治運動をしてはならない』とされている。」

先日、総選挙の選挙説明会でお会いしましたね！森教育委員長の答弁は、「その場でお会いしました。ただ、あの場所は非公開非公表であると私は認識しております。ですから、非公表の欄に丸を付けさせていただきまして、名前等は伏せていたいただきたいということを、その場で選管に申し上げております。それがこの

場オープンになることは、私には理解できない。

政治活動に当たらないと認識しております。「という見識を明らかにされました。」

たいへん幼い認識にびっくりしました。教育長からは「積極的な政治活動はされておられないと解釈しております。誤解を招かないよう十分に注意してまいりたい。」という答弁でした。教育委員会の長が、一人の候補者を公然と応援していて、公平な教育を期待できるのでしょうか？

田原本議会議員  
吉田容工



# 良いお年を

今年も早い物で、残す所一週間ですね。

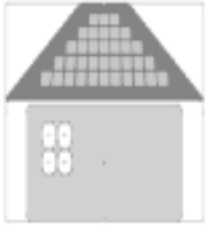
総選挙の結果は原発の再稼働を容認する勢力が大きく議席を占める結果となりました。関西電力の社長さんは安堵してはる旨の報道が早速有りましたが、脱原発を求めている声は国民過半数を超えています事には変わりはありませんので、この辺は、他の問題もそうです。が、国民の想いと、改選後の政治勢力とは相反する形になっているのが実態ですね。

さあ、政府や国会を取り巻く声があります。肝心になって来ます。これまで以上に皆で力を合わせんとあきませぬ。で、この総選挙と会期が丁度重なっていた川西

町の十二月議会ですが。如何に電源転換を進めて行くかについて、川西町でも自然エネルギーの普及と促進に向け、公共施設の屋根を活用して太陽光発電を手掛ける事を前向きに検討する旨、私の一般質問に町長が表明しましたので、お知らせしておきます。

さて、この『だより』も今号が今年の最終号です。今年もお付き合いありがとうございました。来年もよろしくお願い致します。年の瀬が迫っています。インフルエンザが急に広がって来ているようです。どうぞ、良いお年を。

川西町議会議員  
芝和也



# 総選挙結果

12月16日投票の総選挙結果で、自民(294)・公明党(31)で議席では325議席を得ましたが、得票で見ると、前回総選挙(2009年)と比べ、比例区では自民

党209万票、公明党94万票減となっています。安倍晋三総裁も開票結果をみて「自民党に対してまだ完全に信頼が戻ったということではない。3年間の民主党の政治の混乱に対してノーという結果だ」と言っています。前回の総選挙で民主党が圧勝し、今回は自民党が議席の上では「圧勝」ということになっていま

すが、得票や得票率などを見ると今の小選挙区・

比例代表選挙の大政党に有利の働く制度のゆがみはつきりと出てきています。民意を反映した選挙制度にすべきです。

このことは、総選挙終了後、全国各地の高等裁判所に弁護士らが起こした訴訟にも反映されています。前回の総選挙も違憲状態だと最高裁も判決を出しています。今回の訴訟で裁判所の判決がどのように出されるのか注目していこうではありませんか。

三宅町 池田年夫



# 「大地震どこでも」

今月二十一日、政府の地震調査研究推進本部は、今後三十年間に震度六弱以上の地震が起きる確率を示した全国地図と数字を公表しました。

日本全土、特に太平洋側が赤くて確率の高さを示しています。それを見た瞬間、私は何を思ったかと言えば「やっぱりあかん！こんな地震の多い日本列島に原発なんか作つたら！」と。

新聞の記事は「全国的には東海、東南海、南海地震が予測される関東から東海、近畿南部、四国のほか、根室沖地震などが予測される北海道東部で高い傾向が続いています。最も高いのは静岡の89.7%で、津8.7%

4%、千葉75.7%、横浜71.0%、奈良70.2%と続きます」と書いてあるではありませんか！

奈良つて余り台風も来ないし、大きな地震も体験してないし、さすが昔の都だなくなんて妙な安心感を持っていた私でしたが「あかん！家具の固定を早くしないと」。でも一つ問題が。我が家は借家なので柱や壁を傷つけられない。でも何か良い物はあるはず。さっそくホームセンターに行つて探してみようと思ひます。

皆さんも防災の強化に踏み出して下さいね。田原本町議会議員  
森良子

